

—病院の基本理念—
 誠意 誠意を持って医療に従事します。
 愛情 愛情を持って患者さんに接します。
 努力 医療技術の向上を目指し努力します。

—患者さんの権利と責任—

- ①個人として尊重され、適切な医療を受ける権利
- ②自分の病状や治療の内容について説明を受ける権利
- ③自分の意志で治療を選択決定する権利
- ④医療に関する個人の秘密を保護される権利
- ⑤診療録の開示を受ける権利
- ⑥事故が発生した場合、その内容の説明を受ける権利
- ⑦他の病院・他の医師に意見を求める権利
(セカンドオピニオン)

JCHO うつのみや病院広報誌

新しいすみ

第37号 通算105号 2026.5.1 発行

—当院の基本方針—

- ①患者さんの権利や人間性を尊重した医療を提供します。
- ②安全で良質な医療を提供します。
- ③地域のみなさまに信頼され開かれた病院を目指します。
- ④地域の健康管理の担い手として、疾病予防に努めます。
- ⑤医療、介護及び福祉の連携を図り、健康で豊かな生活の支援に努めます。

患者相談窓口のご案内

地域医療連携室

患者さんやご家族の入院や外来でのご心配やお困りなことなどを「患者相談窓口」地域医療連携室でお話をお受けいたします。

ご相談内容

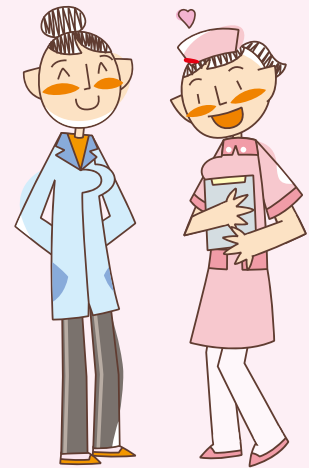
- ・ 治療や療養生活に関すること
 - ・ 医療費に関すること
 - ・ 医療 / 福祉サービス（介護保険など）に関すること
- ※ご相談内容につきましては秘密を厳守いたします。

受付時間

(平日) 月～金曜日 8時30分～17時15分

場所

1階南口付近 地域医療連携室



スタッフが相談内容をお伺いし、担当者へおつなぎします。

何かお困りごとがございましたら「地域医療連携室」にお気軽にお声掛けください。

MRI 装置が新しくなりました

放射線科 ◆ 柳田 秀幸

当院は医療の質向上と時代のニーズに沿った検査の提供を目指し、昨年の12月にMRI装置を更新致しました。

今回、旧装置から北関東1号機となるGEヘルスケア社製のSIGNA Victor 1.5Tを導入して現在稼働中です。この装置の特徴は大きく2点あります。

1つ目はMRI検査で用いられる『コイル』と呼ばれる付属機器が新しくなりました。従来のコイルは重く硬かったため、検査の際に身体に当たると痛みが出たり苦痛や違和感を覚えやすいものでした。しかし今回AIR（エア）コイルと呼ばれる、軽量かつ柔軟で毛布のように身体にフィットする機器を導入することで、快



適に検査を受けられるようになりました。

2つ目はディープラーニング (AI) を用いた画像の作成です。従来の装置よりも短時間の撮影（脳の撮影で約30%の時間短縮）でありながらよりきれいな画像を提供できるようになりました。その結果患者様の負担を減らしつつ、より正確な診断ができるようになりました。

MRIは放射線を使用しないため身体への影響のない検査ですが、長時間の撮影や姿勢の保持が必要という意味で制限がある検査でした。しかし今回の更新で、患者様の快適性と検査の質の向上、両方を兼ね備えた装置になりました。従来の装置ではMRI検査を受けられなかった方も、この装置であれば検査を受けることができるかもしれません。検査の際は新しいMRI装置を体感してください。

今後も地域のみなさまにこれまで以上に質の高い、そして満足いただける医療を提供できるよう放射線科一同努めてまいります。

JCHO オレンジサロンについて

当院では令和6年度より、宇都宮市から認知症地域活動拠点として認知症サロン（オレンジサロン）の運営委託を受託し、活動しています。オレンジサロンとは、認知症の方やそのご家族をはじめとする誰もが気軽に集まり、交流でき、悩みを相談できる場です。医師による認知症の講話から加齢などにより心身の活力が低下する状況（フレイル）に関してのお話や、参加者みんなでの体操や、脳トレ、カードゲーム等様々なアクティビティを実施しています。毎回20名程度のかかりつけの患者さんや近隣の住民の方にご参加をいただいています。参加者の皆様から、「ここに来るとお話ができて楽しい」、「色々な人と交流ができる」、「講話がとても参考になる」等のご意見をいただいています。

開催日時：

毎週第4金曜日

13：30～15：30

（祝日・12/29～1/3を除く）

場 所：

雀宮地区市民センター

お問い合わせ先：うつのみや病院

附属介護老人保健施設

TEL：028-655-6601



新任職員紹介

氏名

1、担当科および専門分野 2、出身地 3、一言



山崎 正博

- 1 泌尿器科
- 2 茨城県
- 3 よろしく願いいたします。



赤星 和明

- 1 消化器内科
- 2 福岡県
- 3 地域の役に立つよう頑張ります。



大塚 陽介

- 1 消化器内科
- 2 埼玉県
- 3 地域の皆さまに寄り添う医療を心がけます。



高木 徹

- 1 外科
- 2 神奈川県
- 3 地域のお役に立てるように尽力致します。



小倉 一輝

- 1 小児科
- 2 宇都宮市
- 3 子どもと家族の笑顔のため頑張っています。



白石 拓也

- 1 整形外科
- 2 栃木県
- 3 よく食べ、よく寝ます。よろしくお願い致します。



布施屋 一広

- 1 放射線科
- 2 埼玉県
- 3 放射線科検査は安全・連携・配慮して行ないます。



おかげさまで —第71回—

「けがれと清し」

新緑が鮮やかになり、山々の息吹が伝わってきます。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、この新緑もやがて深い緑になり、秋には色とりどりに染まり見事な紅葉を見せてくれます。そして散っていく。毎年観られる光景です。その時その季節により「いのち」の有難さを感じ取ることができます。これも前号で話した「気づき」かもしれません。

近年、大国と言われているアメリカ、ロシアにより二つの戦争が起こり、尊い命が失われ、また我々の日常生活にも影響が出ており、世界中が困難に直面しています。医療界にもその影響が出始めています。患者様の医療に影響が出ないことを切に願います。

何とかならないものかと考えているのは、私だけではないと思います。お釈迦様の自説で經典のなかでは最古と言われる「法句経 (423偈)」の第165番には「おのれ悪しきをなさば おのれけがる おのれ悪しきをなさざれば おのれ清し けがれと清しとは すなわちお

薬王寺 住職◆倉松 俊弘

のれにあり いかなるひとも 他人をば清むる能わず」とあります。我々の心の中には穢れと清浄の両面が潜んでいるのだと。己が気づかないといつまでも悪しきことを続けることになり、他人がそれを清めることはできないと説いています。二人の権力者が早く、自分の行いを冷静に分析し、悪しきこととは何か、善き事とは何かを判断していただきたいものです。



これは、私たちにも言えることです。日頃、自分の行いが本当に善き行いなのかを判断をすること。自分本位の善きことになっていないかを問うことが大切なのではないでしょうか。頂いた今ある「いのち」の意味を考え、人間である証しとして、人と人之间において何をしなければいけないのかを自問自答をして、清浄なる心を持ち続けたいと思います。

合掌

JCHOうつのみや病院 外来診療担当医表

令和8年6月1日現在

最新の外来診療担当医表については
病院HPをご参照ください。

診療科名		月	火	水	木	金	
内科	AM	1診	小野友輔 (初診)	土屋亨規 (初診)	滑川道人 (神経)	小澤忠嗣 (神経)	照内聡美 (初診)
		2診	大塚陽介 (初診)	谷澤志帆 (初診)	山本千鶴 (初診)	赤星和明 (初診)	北本千雅 (初診)
		3診	青山 泰 (初診)	鴫田勝哉 (初診・血液)	横田克明 (初診)1.3.5水 堂福慶吾 (初診)2.4水	中澤克行 (初診)	濱口眞衣 (神経)
		5診		山本尚史 (腎臓)	堀江久永 (初診)		中澤英子 (腎臓)
		6診		矢尾板慧 (呼吸器)	梅田裕司 (循環器)	六角久美子 (内分泌) 2.4木	横田克明 (循環器) 1.3.5金
	PM 再診のみ	7診	稲葉正昭 (呼吸器)	長嶺伸彦 (消化器)	小野友輔 (消化器)	堂福慶吾 (消化器)	中澤克行 (消化器)
		8診	谷澤志帆 (腎臓)	草野英二 (腎臓) 2火	中澤英子 (腎臓)	和地純佳 (循環器)	
		2診	大塚陽介 (消化器)	松村正巳 (総合診療)		中村潤 (リウマチ膠原病)	照内聡美 1.2.3.5金
		3診	佐藤健夫 (リウマチ膠原病)	山本尚史 (腎臓)	藤川日出行 (循環器)	飯島彰長 (呼吸器)	藤川日出行 (循環器)
		5診	武井暁一 (内分泌)	西山千里 (内分泌)		齋藤新介 (内分泌)	
呼吸器外科	AM	11診				小森健次朗	
	AM	8診				阿久津博彦	
外科	AM	11診	高木 徹			熊谷祐子	
	AM	12診	田口昌延	高木 徹	田口昌延	堀江久永	
脳神経外科	AM	1診	叶 秀幸		自治派遣	栗田英治	
整形外科	AM	1診	齊藤寿大	坂口亮人	渡邊康平	坂口亮人	
		2診	白石拓也	白石拓也		齊藤寿大	
		3診		窪田 真志		西村貴裕	
泌尿器科	AM	1診	山崎正博	山崎正博	原 暢助	山崎正博	
	AM	1診	伊東岳峰	伊東岳峰	伊東岳峰	伊東岳峰	
小児科	AM	2診	小倉一輝	小倉一輝	小倉一輝	小倉一輝	
		PM	1診	予約外来	予約外来	予約外来	(健診) 1.3.5木 要予約 古井貞浩 (心臓) 2.4木 予約外来 1.3.5金
	PM	2診		(予防接種) 要予約		(予防接種) 要予約	浅倉佑太 (神経外来) 1金
		AM	1診	齋藤 実	齋藤 実	齋藤 実	齋藤 実
眼科	PM	1診				大森萌衣	
	AM	1診	小林由起子			小林由起子	
皮膚科	PM	2診	金納慶蔵				
	AM	1診		自治派遣		山川秀致 2.4木	
耳鼻科	AM	1診		自治派遣		自治派遣	

外来	AM	受付時間 初診：8:30～11:30 再診(自動再来受付機)：7:50～ (内科・皮膚科 11:00まで)(耳鼻科 火・金10:00まで 木11:00まで)
	PM	受付時間 1:00～ 3:30 (予約のみ)
		診療時間 9:00～12:00
		診療時間 2:00～ 3:30
※診察の状況、患者様の混雑状況により受付時間を早期に締め切らせて頂く場合がございます。お早目のご来院をお願い致します。		
休診日	土曜・日曜・祝日 12月29日～1月3日	
救急外来	随時受入可 ご来院の前にお電話を下さいますようお願い致します。	
面会時間	感染状況により異なります。	



病院HPの外来診療担当医表については上記QRコードからも確認できます。

From one of Editors

◆「新しいすみ」に関するご意見、イベント情報などを、どんどんお寄せください

広報委員会

独立行政法人
地域医療機能推進機構
(JCHO)うつのみや病院

〒321-0143
栃木県宇都宮市南高砂町 11-17
TEL 028-653-1001(代表)
URL <https://utsunomiya.jcho.go.jp/>

次回発行予定 ◆2026年9月

これから梅雨や夏に向けて気候も大きく変化していきます。地域の皆さまが安心して健康に過ごせるよう、引き続き身近な医療情報をお届けしてまいります。

この時期は「疲れが抜けない」「眠りが浅い」「食欲が出ない」といったお悩みも多くお聞きします。大きな症状ではなくても、身体からの小さなサインを見逃さず、早めに休息や生活習慣の見直しを行うことが大切です。また、日中は汗ばむ一方で朝晩は冷え込む日もあり、寒暖差による体調不良にも注意が必要です。十分な睡眠、こまめな水分補給、バランスの良い食事を意識しながら、無理のない毎日をお過ごしください。

新年度が始まってから約一か月。慌ただしかった四月を乗り越え、少しずつ生活リズムが整ってきた頃ではないでしょうか。一方で、五月は環境の変化による疲れが表面化しやすく、心身の不調を感じる方も増える時期です。

編集後記